

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今年度の避難訓練について、現段階では訓練ができていない。	最低、年に2回の訓練が必要であるが新規の施設で訓練ができていない。昼間・夜間で行い、地震・火災・津波などを想定して行うことにする。	12月からの残りの期間で2回の訓練を実施する。新規の施設であるので多くの職員で避難経路などを確認しながら行いたい。	4ヶ月
2	38	その人らしい生活の暮らし。	ユニットが3つになり、個性を出していきたい。	ユニットが3つになり、今までのユニットの継続もしつつ色々な方が入居しているので、独自性を出していきたい。個人の意見を尊重した介護を提供するように、個人の願い・思いを把握してその人らしい生活をより提供していきたい。	6ヶ月
3	46	安眠や休息の支援	ユニット事に大まかな動きの確立をし、その延長線上に個別ケアがくるようにしたい。	ユニットの色が上手く出て、切磋琢磨するような底上げをしていきたい。管理者→主任→リーダーと考えを一致させて、他のユニットの良いところをより発展させるような雰囲気にしていきたい。認知症介護の勉強に関してもユニット事ですていけるようにしていく。	6ヶ月
4	49	外出支援の少なさ	ユニット事に大まかな動きの確立をし、その延長線上に個別ケアがくるようにしたい。	ユニットの色が上手く出て、切磋琢磨するような底上げをしていきたい。管理者→主任→リーダーと考えを一致させて、他のユニットの良いところをより発展させるような雰囲気にしていきたい。こちらは、ケアの質をあげていく。コロナが終息したあとのケアを考えていく事が重要である。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。